

平成二十五年度を終えて  
校長 渡部 真也

名残の雪が一気に暖かな春を運んできました。先日、十八名の卒業生に卒業証書を手渡し、明日、一・二年生四十一名に修了証を渡すと今年度も終わりのとなります。一年間大きな事故等もなく今年度を終えることができ嬉しく思っています。

生徒達は十八名の卒業生を中心に、学校内外の活動に一杯取り組み、成功や失敗を繰り返しながらも成長した姿を見せてくれました。しかし、今回の紙面に掲載した保護者の皆様からの学校評価にあるような課題もたくさんあります。来年度に向けて全教職員で改善策を検討し、実践できる具体策を立てていかなければなりません。まずは、生徒達の成長を認め、励まし、来年度につなげていきたいと思っています。

ありがとうございます。来年度も宜しくお願いいたします。



### 卒業生旅立ちの言葉

〇 磯谷 結加

中学校生活をふり返ってみると、あっという間だったような気がします。特に三年になったときの一年間はすごくはやかったです。私の三年の思い出で一番印象に残っているのは体育祭です。あの出来事がなければ、三年のクラスはここまで変わってなかったと思うし自分も変われなかったと思うからです。後輩のみなさんも中学校でしかできないことをたくさんやってほしいです。

〇 宇野 未来

中学校生活をふりかえって、私が一番印象に残っているのは部活です。私は女子バレー

部のキャプテンでした。私がキャプテンになってからチームがまとまることはなかったです。新人戦は優勝しましたが、郡総体は二位でした。これが一番後悔したことでも、人生で後悔しないことは、ほとんどないと思うので、この後悔をバネにこれからがんばりたいです。

〇 杵築 彰輝

僕は、今までの中学校生活で悪いことしかしたことがないようなくらい悪さをしました。中三になってから少しはおさえたものの、完璧にはいきませんでした。だから、高校生になったら、大人になる一歩手前なので、そういうことを完全にやめるといいうことを目標にしたいです。そして、大人になった時に困らないようにしたいと思います。

〇 久保 鈴夏

三年間色んなことがあって、早く卒業したいと思っていましたが結構あったけど、今になってみるとみんなと離れるのがすごく寂しくて卒業したく

ないなあと思っています。高校生になっても明るく何事にも頑張れる人でありたいです。私にとって、クラスのみんなはとても大切な存在になりました。みんなでつくった絆を忘れずに高校でも頑張ります。また大人になってから同窓会しましょう！

〇 駒月 一登

中学三年間を振り返ってみると後悔ばかりだったなと思います。部活、勉強、その他色々がんばったこともあったとは思いますが、後悔している部分が多いです。高校では、できるかぎり後悔しないように何事も一生懸命取り組み、中学より充実した学校生活を送りたいです。

〇 佐伯 京香

私は、中学校生活を振り返って一番心に残っていることがあります。それは、学園祭です。あまり人の前には出るのが好きじゃないのに、組長になってしまい、本当は心の底から嫌でした。案の定、みんなをまとめきれなくて、どうしたらいいか考えたりもしました。でも終わってみると、その分達成感があったって良かったと思います。やっ

てみると良いこともあるのだとすごく感じました。

〇 佐藤 光瑠

中学校生活をふりかえって、すごくあっという間の三年間だったと思います。中学校生活は楽しいこともあったし、辛いこともたくさんありました。高校にも入ったらたくさん乗り越えなくてはいいけないことがあると思います。でも、くじけないで頑張りたいです。私は、めんどくさがりやなので、テキパキ行動できる人になりたいです。高校では、勉強と部活を両立して頑張りたいです。

〇 瀧川 壮太

中学校では、学園祭、体育祭、修学旅行、職場体験など楽しい行事がたくさんありました。体育祭の応援合戦が特に心に残っています。三年生のみんなで協力して本番で成功してうれしかったです。ぼくは、四月から松江養護学校に行きます。新しい友達をたくさんつくって楽しく学校生活を送りたいです。また、寮生活になるので、自分の事は自分でできるようにがんばります。

○ 田中ひかり  
 中学校生活を振り返ってみると、とても短かったように思います。その中でも、三年生としての一年間はクラスのひとつりひとつりがとても成長できた良い一年になりました。高校に行ってから、今よりも勉強にしっかりと集中して取り組みたいです。自分の行きたい大学に行けるようがんばります。三年間ありがとうございます。ありがとうございました。

○ 堂下 翔生  
 ぼくが高校で頑張りたいことは、レスリングです。体にムチうって自分を限界まで追い込むぐらい練習して、国体に出場したいです。僕の夢は、消防士になることなので、筋力や礼儀などが必要になってきます。それを一番きたえられるのはレスリングだと思っているので、しっかりと身につけていきたいです。スポーツだけを頑張ってもダメなので勉強も頑張ります。ちゃんと両立させたいです。

○ 中川 美希  
 私は高校生になっても、多

分部活をします。中学の部活はあっという間に終わりました。きっと高校の部活もあっという間に終わると思います。その間に後悔しないよう楽しく部活をしたいです。そのためにも周りの人に流されないことや自分の意志を伝えることは必要になることだと思います。高校の三年間、本気で取り組んで楽しめるようがんばりたいです。

○ 中村 航太  
 中学校生活を振り返って僕が三年間で学んだことは「目標」と「計画」の大切さです。僕は、中学校の三年間、部活をがんばりました。しかし、その練習には具体的な目標、その目標の達成への計画が無く、ただガムシヤラに練習していました。だから高校では、もう一度テニスをして、次は「目標」と「計画」を意識してがんばりたいです。それで結果が残せなくても、自分の力とそれからわかる思うので後悔は無いと思います。在校生のみんなも後悔がないようにがんばってほしいです。

○ 波多 海人  
 中学校の三年間を振り返ってみると、長いようでとても短い三年間でした。でもこの三年間の中でたくさんのお話を学ぶことができました。一番ためになったのは、協力、団結することは、集団生活をする上で欠かせないということです。しかし、いいことばかりではなく、たくさん後悔もしました。その一つ一つを高校では心の糧としてがんばっていききたいと思います。

○ 波多 大成  
 僕が、これから特に頑張らないといけないのは、やっぱり勉強だと思います。高校に入れば勉強のペースが上がり、自分の家庭学習での予習、復習が大切になってきます。中学校とは違い、すべて自己責任になってくるので、今からでも少しずつ勉強するクセをつけていきたいです。

○ 真野里帆奈  
 中学校生活を振り返って、この三年間後悔ばかりあったなと感じました。例えば、あいさつだったり、勉強のこと

だったり…。あいさつでは、人がするからいいと考えていない時がありました。勉強では、入試前になるとあの時ちゃんと勉強しておけばよかったと後悔した時もありました。だから、高校生になったら後悔しないようにしていきたいです。まずは勉強するクセをつけたいです。

○ 村上 史浩  
 ぼくが一番思い出に残っていることは体育祭です。応援合戦を初めてして苦労をしましたが、本番ではみんな協力して成功することができたからです。また、自分は今、就きたい職業があります。その職業に就けるように高校で勉強と部活を両立し少しでも良い成績を残したいと思います。そして、就職できたら親孝行したいと思います。

○ 小林 港  
 中学校生活を振り返って思ったことはたくさんあります。一つ目は、一年生の時から二年生の僕の学校生活です。一年生の時の僕は遊んでばかりでした。二年になってから少

しましになり勉強をし始めました。三年生の時には色々変わったので、学校生活、家での勉強、そして大きく変わったのが、この海士中にきたことです。ここに来て僕は本気で勉強をし始めました。これからもがんばっていききたいです。

○ 佐本 沙智  
 私が心がけようと思ってることは、誰にでも笑顔で接することと周りを見て行動することです。私は苦手な人、思う人には自分から話しかけたり笑顔で接することができないので、できるようにしたいです。周りを見て行動するというのは、高校生になって先生や友達に言われなくても行動しなければいけないからです。これから、この二つのことを心がけていきたいです。

